

中小企業信用保険法第2条第5項第2号イの規定による認定申請書 (①-口)

令和 年 月 日

栃木市長 あて

住所 _____

会社名(屋号) _____

代表者名 _____ (印)

私は、 _____ が、令和 年 月 日から _____ (注) を行っていることにより、下記のとおり同事業者との間接的な取引の連鎖関係について売上高等の減少が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第2号口の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

記

- 1 _____ に対する取引依存度
- $$\frac{A}{B} \times 100 \quad \text{_____} \% \quad (\text{小数第2位以下を切捨て})$$
- A: 令和 年 月 日から令和 年 月 日までの _____ に関連する取引額等 _____ 円
- B: 上記期間中の全取引額等 _____ 円
- 2 売上高等
- (イ) 最近1か月間の売上高等
- $$\frac{D-C}{D} \times 100 \quad \text{_____} \% \quad (\text{実績}) \quad (\text{小数第2位以下を切捨て})$$
- C: 事業活動の制限を受けた後最近1か月間の売上高等 _____ 円
- D: Cの期間に対応する前年1か月間の売上高等 _____ 円
- (ロ) (イ)の期間も含めた今後3か月間の売上高等
- $$\frac{(D+F) - (C+E)}{D+F} \times 100 \quad \text{_____} \% \quad (\text{実績見込}) \quad (\text{小数第2位以下を切捨て})$$
- E: Cの期間後2か月間の見込み売上高等 _____ 円
- D: Eの期間に対応する前年の2か月間の売上高等 _____ 円

(注) _____ には、経済産業大臣が指定する事業活動の制限の内容に応じ、「店舗の閉鎖」等を入れる。

(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

栃市商第 _____ 号

令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間: 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

栃木市長 大川 秀子

(中小企業信用保険法第2条第5項第2号①—口の添付資料)

申請者名:

住所:

電話番号: _____ 印

直近1年間の総取引規模のうち、当該指定事業者との取引規模の割合

令和	年	月	日	～	令和	年	月	日
上記期間における当該指定事業者に関連する取引額等	【A】	円			上記期間における取引総額等	【B】	円	

【20%以上が要件】

$$\frac{\text{【A】円}}{\text{【B】円}} \times 100 = \text{ } \%$$

(小数第2位以下を切り捨て)

直近の売上高等				前年同月の売上高等			
年	月分	【C】 (直近)	円	年	月分	【D】	円
【C】の期間後2か月				【D】の期間後2か月			
年	月分	(見込)	円	年	月分		円
年	月分	(見込)	円	年	月分		円
2か月の計		【E】 (見込)	円	2か月の計		【F】	円

(最近1か月の売上高等の減少率) 【10%以上の減少率が要件】

$$\frac{\text{【D】円} - \text{【C】円}}{\text{【D】円}} \times 100 = \text{ } \% \text{ (実績)}$$

(小数第2位以下を切り捨て)

(最近1か月を含めた今後3か月の売上高等の減少率) 【10%以上の減少率見込が要件】

$$\frac{\text{【D】} + \text{【F】} - \text{【C】} + \text{【E】}}{\text{【D】} + \text{【F】}} \times 100 = \text{ } \% \text{ (見込)}$$

(小数第2位以下を切り捨て)

(注) 認定申請にあたっては、栃木市内で事業を行っていることがわかる書類(登記事項の証明書、事業所の所在地・納税地の記載のある確定申告書等)や、上記の売上高等が分かる書類(試算表や売上台帳等)の提出が必要です。